2023 年 4 月入学 A 日程・出題趣旨
広島大学法科大学院
 2 / 2

〔刑法〕
犯罪の実行を強要された者が，自己の法益侵害を回避するために強要された犯罪の実行
に及んだ事例の解決を目指して，必要な人身犯，違法論及び緊急避難の基礎知識の理解を確
認し，これらの基本知識及びその理解に基づき，いわゆる強要緊急避難の事例において問題
解決の論理プロセスを組み立てられるかを問うものである。

〔民法〕
 第１問は，金額を誤記した当事者であれば，契約の解消に向けて，どのような法制度を選
択して主張するか，基礎的な学識を問う問題である。具体的には，民法９５条の錯誤であり，
か͓
民法
¥KZ JGM•? >* ¸ 2
か͓民法
?S
，
，
，>*
民法
，
１